

「おんぷのまちプロジェクト」が府中町主催のヒューマンフェスタで公演されました。

2022年11月27日(日) 14:30-15:30 安芸郡府中町のくすのきプラザで開催された「ヒューマンフェスタ 2022」で、おんぷのまちプロジェクトの人権紙芝居「おんぷのまちものがたり」を見学しました。

7月のオンライン交流会の時に、キャラクターやストーリーについてお聞きし、発想が面白いと思いました。登場人物のあたりに、それぞれおんぷのつのがあり、その一人一人の個性が大切だというお話です。会場の外に園児の書いたお礼メッセージがありました。



これまで10年にわたり代表の中村様が子どもたちの豊かな心を育み命の大切さや思いやりの心を養うため、府中町内の幼稚園、保育園、認定こども園に府中町の依頼を受け、オリジナルの人権紙芝居の読み聞かせ巡回公演を行ってこられました。紙芝居のおっちゃんとして一人で頑張ってこられました。高齢になり次世代に残すために有志と共にオリジナル紙芝居作成と紙芝居のデジタル化、音楽制作、読み聞かせ後継者の育成を行うプロジェクトを立ち上げ取り組んでおられます。

[\(104\) おんぷのまちのものがたり - YouTube](#)

今回は、そのデジタル画像とオリジナル楽曲のお披露目を、ヒューマンフェスタのメインイベントとして実施されました。語りは府中町の読み聞かせの会の方々、オリジナル楽曲も府中町のヒューマンソンググループ「ザ・わたしたち」の皆さんでした。らーぼうややすみちゃんのキャラクターやストーリーも面白く、読み聞かせや歌は、玄人はだしでした。そして歌は内容もヒューマンフェスタにぴったりで、とても元気の出る歌でした。会場の参加者と一緒に手話で歌いました。会場が明るく元気になりました。



(井上)